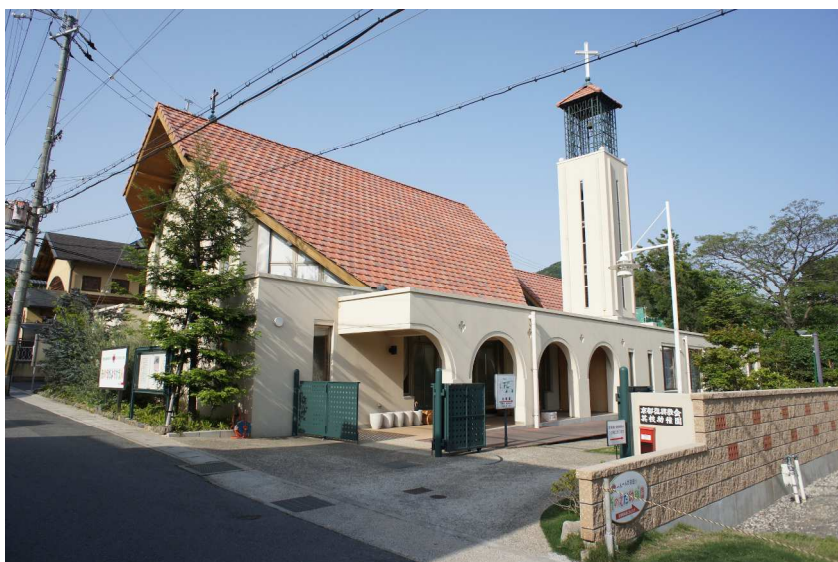


# ようこそ！ 京都復興教会へ

教会と礼拝についてのしおり





# もくじ

- \* ようこそ、京都復興教会へ p. 1  
(礼拝のために準備するもの)
  
- \* 礼拝順序について
  - 前奏、<sup>しょうえい</sup>頌栄、主の祈り、交読文 p. 2  
信仰告白、生活綱領、祈禱
  - さんびか、聖書、説教、せいか・献金、  
感謝祈禱、<sup>しょうえい</sup>頌栄、<sup>しゅくどう</sup>祝禱、後奏 p. 3
  
- \* その他、教会の行事について p. 4
  
- \* 集会案内 p. 5
  
- \* 京都復興教会について p. 6
  
- \* 京都復興教会へのアクセス p. 7



# ようこそ！京都復興教会へ

教会に、ようこそ。あなたを心から歓迎いたします！  
礼拝は、愛と恵みをくださる神様に心を向ける、すばらしい時間です。神様の祝福が豊かにありますように。

## 礼拝のために準備するもの

### \* 聖書（せいしょ）

交読文・説教に用います。旧約聖書と新約聖書にページが分かれています。読まれる箇所を確認しておくといでしょう。

### \* 讃美歌（さんびか）

頌栄・讃美に用いる小さい歌集です。「主の祈り」も掲載されています。

### \* 聖歌（せいか）

後半の讃美に用いる大きい歌集です。版元が絶版のため、「総合版」を併用しています。カッコ書きの曲番が、総合版の番号です。  
讃美歌も聖歌も、内容は神さまへの讃美の歌です。

☆ 聖書、讃美歌、聖歌は、貸出しがあります。

お持ちでない方は、遠慮なくお申し出ください。

☆ 礼拝の中では、献金があります。金額は自由です。

☆ わからない点、不安な点などありましたら、牧師、受付や案内係に、お気軽におたずねください。

## 礼拝順序について

※ 受付でお配りする「週報」の左欄に「礼拝順序」が記載されています。

※ ご起立がご無理な方はお座りのままでも結構です。

### 前奏

礼拝の始まりです。私語を慎み、<sup>もくそ</sup>黙想して心を静めましょう。

<sup>しょうえい</sup>

**頌栄（起立）** ※「讚美歌」を使います。

神さまの栄光をたたえます。

礼拝に招かれている喜びを讚美しましょう。

**主の祈り（起立）** ※「讚美歌」564番

主イエスが私たちに教えてくださった祈りです。

声をそろえて共に祈ります。

**交読文（起立）** ※「聖書」を使います。

司会者と会衆が交互に聖書を読みます。

もしくは 信仰告白・生活綱領

（信仰告白・生活綱領は、受付にあります。）

信仰告白は、共に応答する告白です。生活綱領は主において生きる私たちのあり方を教えています。

<sup>きとう</sup>

### 祈禱

司会者あるいは当番の人が、礼拝のために祈ります。

最後の「アーメン」とは、ヘブライ語で「本当にそうです」という意味です。祈りの内容に心を合わせていただける時は、と一緒に「アーメン」とご唱和ください。

**さんびか（起立） ※「讃美歌」を使います。**

説教の前に讃美歌を歌い、私たちの心を整えましょう。

**聖書 ※「聖書」を使います。**

聖書は神の言葉です。みことばを深く味わいましょう。

**説教・<sup>きとう</sup>祈祷**

説教は、聖書を通して、神さまから私たちに向けられるメッセージです。説教者の祈りの後、「共に祈りましょう」と呼びかけがありましたら、各自で心の中でお祈りください。

**せいか・献金（起立） ※「聖歌」を使います。**

聖歌は、神さまの恵みへの応答の讃美です。

献金も、神さまから頂いた無限の恵みに対する感謝です。

感謝をもってささげましょう。金額は自由です。

**感謝祈祷**

献金当番の一人が代表して感謝の祈りをささげます。

<sup>しょうえい</sup>

**頌栄（起立） ※「讃美歌」を使います。**

礼拝に感謝し、神さまをたたえます。

<sup>しゅくとう</sup>

**祝祷・後奏**

一週間の始まりに、神さまからの<sup>はげ</sup>励ましと祝福を受けます。



# その他、教会の行事について

教会ではそのほかに、こんなこともあります。

## 礼拝の中で

### • <sup>せいさんしき</sup>聖餐式 (※ 原則として第1週日曜日)

聖餐は、パンとぶどう液という、目に見えるものを通して、イエス・キリストが私たちのために、十字架にかかり苦しめたことを感謝し、献身の思いを表す聖典です。

私たちの教会では、イエス・キリストの十字架を記念として、洗礼を受けた人が、受けています。

### • 洗礼式

洗礼は、イエス・キリストを私の救い主として信じたことを公に言いあらわし、教会員となることを約束する聖典です。

### • 幼児祝福式

神様から祝福を受け、子どもの成長を願う式です。

## 教会の行事 (教会歴の三大祭)

### • イースター<sup>ふいかつさい</sup>(復活祭)・レント<sup>じゅなんせつ</sup>(受難節)

十字架で死なれた主イエスが、三日目によみがえられた出来事を記念する日がイースターです。

イースター前の40日間はレント(受難節)と呼ばれ、十字架の受難を思い、克己の期間です。



## ・ペンテコステ（<sup>せいれいこうりんさい</sup>聖霊降臨祭）



イエス・キリストの昇天後、会堂で祈っていた弟子たちに  
<sup>せいれい</sup>聖霊が降り、世界中に福音が広がって行きました。  
聖霊が降ったこの日は、教会の誕生日とも言われます。

## ・クリスマス（<sup>こうたんさい</sup>降誕祭）・アドヴェント（<sup>たいこうせつ</sup>待降節）



イエス・キリストの誕生を祝う日がクリスマス  
（Christ-キリストの、Mas-祭り）です。  
クリスマス前の4週間は、アドヴェント（降る、の意）  
と呼ばれ、ご降誕を待ち望む季節です。

その他、花の日・子どもの日（6月）、夏期学校（7月）、  
収穫感謝祭（11月）、創立記念礼拝（2月）、合同記念礼拝（9月）な  
ど、ほかにも年間を通して多くの行事があります。

## \* \* \* 集 会 案 内 \* \* \*

- ・<sup>れい</sup>礼<sup>はい</sup>拝・・・毎日曜日 午前 10 時 45 分から
- ・<sup>でんどうゆうはい</sup>伝道夕拝・・・（原則）毎日曜日 午後 7 時から
- ・<sup>きとうかい</sup>祈 禱 会・・・（原則）毎水曜日 午前 10 時から
- ・教会学校（幼稚科・小学科・中高科）  
… 毎日曜日 午前 9 時 30 分から
- ・早天祈禱会 …（原則）毎火・木曜日 午前 6 時から
- ・入門講座 …（原則）毎日曜日 礼拝後（11:45～）

## 京都復興教会について

〒607-8405 京都市山科区御陵田山町35

(075) 591-3921 (FAX兼)

✉ E-mail : church@mbox.kyoto-inet.or.jp

ホームページ : <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/church/>

または「京都復興教会」で検索

名 誉 牧 師 清 水 潔  
主 任 牧 師 深 谷 与 那 人

### 《沿革・由来》

1946年2月12日創立。

戦前の朱雀教会は弾圧により解散し、当時の牧師であった竹入高牧師は殉教されました。

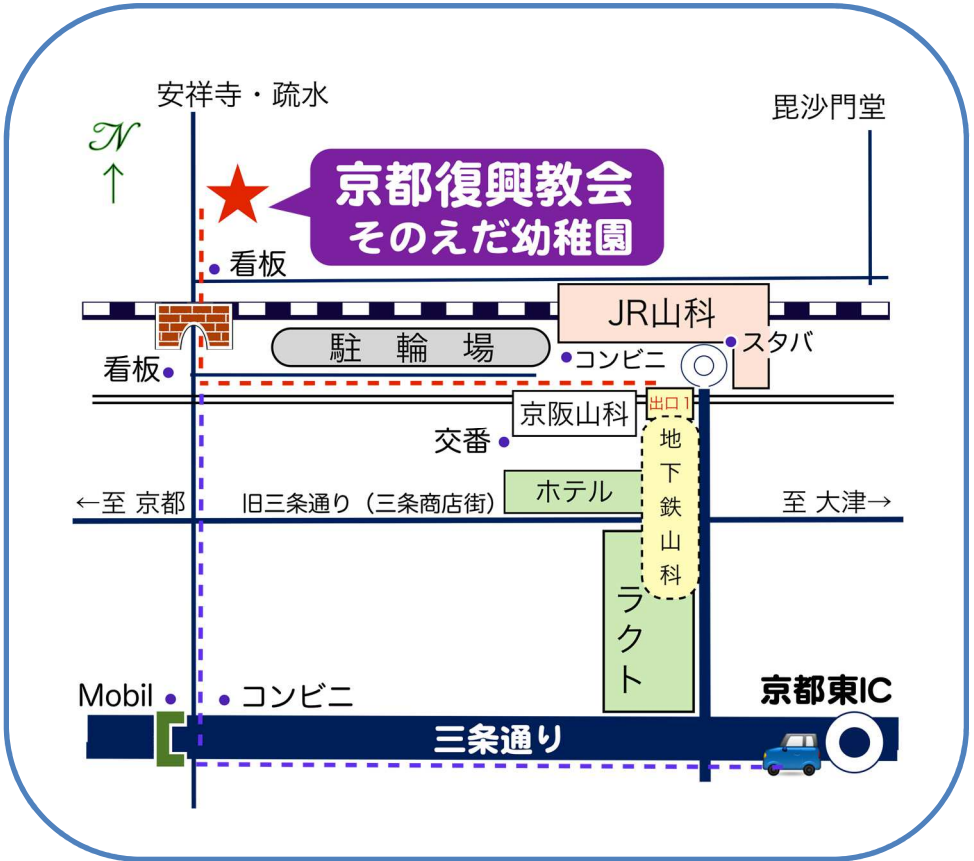
戦後、緒形乙枝牧師により山科の地に復興。「朱雀」の名は京都の一地域名のため、現在名に改称され「日本キリスト教団・京都復興教会」となりました。

当初、<sup>しのみや</sup>四宮の教会員の自宅にて礼拝を守っていましたが、後に干坪の現在地を購入し、1954年9月礼拝堂を完成。同時に其枝幼稚園を設立し、1957年園舎を建築。その後、牧師館、納骨堂も建築。1975年に主任牧師として清水潔牧師が赴任。現在の新会堂は2007年に完成しました。

2011年より深谷与那人牧師が主任牧師となり、現在に至っています。



# 京都復興教会へのアクセス



- \* 赤色の点線は徒歩の場合の道順を示します。
- \* 駐車場（18台分ほど）、駐輪場もあります。